



## 細川茂樹 アプリ開発プロジェクト

### ■ 細川茂樹 俳優

1971年12月16日生まれ、岐阜県出身。94年俳優デビュー。芸能界きっての家電好きとしても知られている。2005年の『仮面ライダー響鬼』では、現役最年長のライダーを演じて話題を呼んだ。著書『それでも僕は結婚したい』(2010)。

## 第3回 アイディア・技術求む

### アプリのブラッシュアップにご協力ください

僕がかねてから興味を持っていた「スマートフォンアプリ」制作が、成果物として結実したことをとてもうれしく思います。

ここまでたどり着けたのも、中島秀之先生をはじめとする情報処理学会の方々、プログラミングを担当してくれた平井弘実さん、数々の技術的な助言をいただいた河口信夫先生ほか、多くの方々のご協力があったのだと思います。

アプリは1つの形としてできあがりしましたが、まだベータ版のため、多くのユーザに使っていただくためにはさまざまなブラッシュアップが必要です。連載当初にベータテスターの募集をさせていただきましたが、ぜひとも情報処理学会に所属される多くの方々に参加していただき、アプリをより良いもの、使いやすいものにできれば幸いです。

### さまざまな機能の追加を期待しています

僕が「取説アプリ」に期待するのは、「家電製品をはじめとするさまざまな取扱説明書を手軽に検索し、整理できること」です。特に電子機器の取り扱いが得意ではない60～70歳代の方でも手軽に使えるということが重要です。

これは口にするのは簡単ですが、実現するためには多くのハードルが待ち受けていることでしょう。たとえばメーカー名や型番を音声で入力する仕組み、スマートフォンのカメラ機能を使って製品の写真を撮り、画像認識によって型番を調べられる仕組みなど、難しい手順を踏まずに取扱説明書のダウンロードまでたどり着ける仕組みが必要です。

中島先生からは自然言語検索、つまり「録画の仕方が分からない」などの自然言語で取説内の該当ページにジャンプできる機能の提案もありました。

椎尾一郎先生からは、Wikipediaのようにユーザが型番や取説の場所（WebサイトのURL）を追加・編集できる機能、河口先生からは「人的検索」（たとえば製品の一部を写真で撮って送ると、ユーザの誰かがメーカー名や型番を教えてくれるという仕組み）の提案もいただきました。

椎尾先生と研究室の池田彩さんが提案された「製品の重さから型番を絞り込む仕組み」も、実際に使えるようにするにはたくさんのハードルが待ち受けていることとは思いますが、とてもユニークで興味深いものでした。

僕は家電が好きなので、今まで自分がどういう家電とつきあってきたのかがアーカイブされて見られたらいいなと思っています。「あのときはこんな家電を使っていたんだな」とか、家電が自分史の1ページを刻むといったイメージです。

多くの方にご協力をいただければ、このようにたくさんのアイディアを持ち寄ることができます。それをさまざまな技術で実現できれば、より使いやすいアプリに仕上げられると信じています。

### メーカーを巻き込んで大きな形にしたい

こうして1つの形としてできあがったので、今後は情報処理学会の方々のみならず、取扱説明書を提供されているメーカーも巻き込んで大きなムーブメントにしていきたいと考えています。

そこで現在、メーカーの方々にご参加いただく座談会を企画しています。取扱説明書はどうあるべきなのか、今後どのような形で提供されるべきなのかなどについて大いに語っていただき、それを何らかの形で「取説アプリ」にフィードバックしていきたいと考えております。ご期待ください。（文責：安蔵靖志）

(2012年2月16日受付)